

第2回 九州・沖縄地域脱炭素推進会議 議事概要

日 時：令和5年1月18日（水）15:00～17:00

会 場：TKP ガーデンシティ博多新幹線口 4-A 会議室

※オンライン(Cisco Webex Meetings)とのハイブリッド開催

出席者：出席者名簿のとおり。

配布資料：

- ・議事次第
- ・出席者名簿
- ・資料1. 脱炭素先行地域の選定と今後の展開について
- ・資料2. 幹事会・連携取組等の実績等について
- ・資料3. 今後の取組方針について
- ・資料4-1. 情報提供（沖縄総合事務局）
- ・資料4-2. 情報提供（沖縄総合通信事務所）
- ・資料4-3. 情報提供（福岡財務支局）
- ・資料4-4. 情報提供（九州農政局）
- ・資料4-5. 情報提供（九州森林管理局）
- ・資料4-6. 情報提供（九州経済産業局）
- ・資料4-7. 参考資料（九州経済産業局）
- ・資料4-8. 情報提供（九州地方整備局）
- ・資料4-9. 情報提供（九州運輸局）
- ・資料4-10. 情報提供（九州地方環境事務所）
- ・参考資料. 九州・沖縄地域脱炭素推進会議運営要領

結果概要：

1. 開会

開会挨拶（九州地方環境事務所長 築島）

2. 議事

<第1部> ※公開

(1) 脱炭素先行地域の選定と今後の展開について

- 事務局より資料1に基づき説明
- 質疑等なし

(2) 幹事会・連携取組等の実績等について

- 事務局より資料2に基づき説明
- 質疑等なし

(3) 今後の取組方針について

○事務局より資料3に基づき説明

○質疑応答

・九州森林管理局：

支分部局が連携した脱炭素の推進会議は他のブロックでも実施していると思うが、活動の内容は概ね九州と同じなのか。あるいはブロックによって特色があるのか。

・九州地方環境事務所：

推進会議は北海道で最初に立ち上がった。活動内容の大きな柱はどのブロックも同様だと考える。私が承知している範囲での回答になるが、全国全てのブロックにこのような会議体があるのではなく、北海道、東北、九州のみであり、それ以外のところは違った形での連携を実施している。

・事務局：

全ブロックの活動について詳細を把握しているわけではないが、基本的には所長が申し上げたとおり。会議体としての取組のほか、他のブロックにおいても、脱炭素に関する個別の案件形成について、地方環境事務所が農政局、経済産業局、あるいは地方整備局や運輸局と連携しながらサポートしているということは聞いている。

・九州経済産業局：

取組方針については異論なし。特に1の項目について、複数省庁の支援メニュー組み合わせようとすると、うまくいかないこともあると思う。それっきりにしないで、本省に対して制度の改善要望を行うことも視野に入れながら取組を行ってほしい。具体的な方策については幹事会で検討いただきたい。

・九州地方環境事務所：

建設的な意見をいただきありがたい。そういった方向では是非やっていきたい。具体的な取組については幹事会で実施することについて了承いただいたと理解。

(4) 各構成員からの情報提供

各構成員より、資料4-1～4-9を用いて脱炭素に関する各府省庁の政策、地方支分部局の取組、地方公共団体や民間事業者の動き等について情報提供が行われた。

<第2部> ※非公開

(5) 各省連携による脱炭素な地域づくりに関する意見交換

(4)を踏まえて意見交換を実施した。

3. 閉会

今後、幹事会において具体的な取組を検討及び実施することを確認し、閉会。